

タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2024 助成の概要と推薦理由

助成番号 24-3-2

プロポーザル名 入院・療養中の子ども達にICTを使って音楽を届ける活動と定着



団体名 特定非営利活動法人OnPal

代表者名 真隅 潔

所在地 福岡県

助成額 121万円

助成期間 2024年7月1日～2025年6月30日

設立年 2013年

URL <https://onpal.org/>

院内学級は1～2名の教員がすべての学年と科目を受け持っている。特に体験によって楽しさを学ぶ音楽や美術、工作などは専門の知識が必要になるため、苦労している教員も多い。

コロナ禍により、ボランティア訪問やイベントの機会が少くなり、子ども達が芸術に触れるきっかけは大幅に減少している。入院している時だからこそ子どもの感性に触れる機会を提供し、心の豊かさを育むことが求められている。そのため同団体は、YouTubeやZoomといったオンラインツールを活用し院内の子どもたちに音楽を届ける活動を行っている。

2022年の助成1年目は、オンラインで音楽授業等をライブ配信する活動に着手。またその質を高め、全国の病院の院内学級に広げるために、全国の病院へのアンケート調査とオンラインスタジオ整備等に取り組んだ。その結果、求められる音楽授業の方向性が明確になり、また音楽配信活動を希望する院内学級が多数あることが分かった。助成2年目は、その結果をもとに全国の、北は青森県弘前市から南は沖縄県八重山市まで、10県15病院、約100人の入院児にクリスマスコンサートを同時配信するなど、全国展開への足掛かりをつかんだ。

今回の助成では、音楽配信活動の内容の充実と配信活動範囲の拡大に取り組み、プロのアーティストによるインターネットを活用した音楽体験やアート体験をより多くの全国の病院の子ども達に届ける。加えて、院内のみならず、今後、自宅で療養中の子どもたちにも音楽配信ができるよう、院内学級の教師に協力をあおぎ、アンケート等でニーズ調査を行う。

助成期間の3年間でオンラインでの音楽授業、コンサート、動画配信、HPといったコンテンツやノウハウが団体内に蓄積されてきている。継続的な活動に向けてさらにコンテンツに磨きをかけ、広がったネットワークを活かしてほしい。また、在宅療養中の子どもたちにも音楽授業が届くよう、その道筋が見いだされることを期待する。